



立教英國学院
2020年度第2学期始業式挙式次第
2020年9月6日（日）午前10時
司式 與賀田 光嗣 司祭
司会 今多 学 教頭

○聖語

司式者 主はその聖なる宮にいます
一 同 全地はそのみ前に沈黙せよ
司式者 あなたの若い日に、あなたの造り主をおぼえよ
一 同 主は牧者であって、わたしたちはしいことがない
司式者 栄光は父と子と聖霊に
一 同 初めのように今も世々に限りなく アーメン

○詩篇 第100編 (1-4)

司式者 世界よ、主に向かって喜びの声を上げ// 喜んで主に仕え、歌いながら前に進め
一 同 主こそ神であると知れ、神はわたしたちを造られた// わたしたちは神のもの、その民、
その牧場の羊
司式者 感謝して門をくぐり、賛美して中庭に入れ// 神に感謝をげ、み名をたたえよう
一 同 主は恵み深く、しみは限りなく// そのまことはに及ぶ
司式者 栄光は父と子と聖霊に
一 同 初めのように今も世々に限りなく アーメン

○主の祈り 天におられるわたしたちの父よ、み名が聖とされますように。
み国がきますように。

みこころが天に行われるとおり、地にも行われますように。
わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。
わたしたちの罪をおゆるしください。わたしたちも人をゆるします。
わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。
國と力と栄光は、永遠にあなたのものです アーメン

○聖書 マタイによる福音書第22章34-40節 (H3-2) 西原 理子

ファリサイ派の人々は、イエスがサドカイ派の人々を言い込められたと聞いて、一緒に集まった。

そのうちの一人、律法の専門家が、イエスを試そうとして尋ねた。

「先生、律法の中で、どの掟が最も重要でしょうか。」

イエスは言われた。

「『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』これが最も重要な第一の掟である。 第二も、これと同じように重要である。『隣人を自分のように愛しなさい。』律法全体と預言者は、この二つの掟に基づいている。」

○式辞

校長 岡野 透

○新任教員紹介

○立教英國学院特祷

真理と愛の源であり、すべての人の造り主、万民の父である全能の神よ。わたしたちが常に正しいを失うことなく、知恵と一致を得るのは、ただあなたの恵みにほかありません。どうか、み名によって建てられた立教英國学院を見守り、その全ての行いを祝福し導きのみ手を差しのべ、ますます学院の徳を確かなものとし、常に変わることのない主の栄光を輝かすことが出来ますように。また、教える者と学ぶ者とを祝福し、共に知識を深め、主の真理と愛とを悟らせ、常に謙遜の心を抱いて、唯一の父である主を仰ぎ、互いにいたわり、互いに励まし合うことが出来ますように。み子、わたしたちの救い主イエス・キリストによってお願ひいたします。

○ 祈祷

コロナウイルスにある世界を覚えて祈りましょう。

世にある人、世を去った人の主なる神よ、新型コロナウイルスによって世を去った人々のために祈ります。

どうか彼ら/彼女らがすべての重荷から解放され、あなたの御手の中で安らかに憩うことができますように。

家族を失った人々に主の慰めが与えられますように。またこの感染症によって苦しみ、不安の中にある人々を覚えて祈ります。どうかみ恵みによって、その体と心を強め病に打ち勝たせてください。

ことに、私達の生活を支える医療関係者、運送業者、小売業者など、多くの人々を覚えて祈ります。

そして、感染拡大が止まり、治療方法が一日も早く見つかりますように。主イエス・キリストによつてお願ひいたします。

アーメン

○ 祝祷